2011年4月25日

株式会社デジタル・ナレッジ

KnowledgeDeliver 5.1 リリースノート

日頃は弊社 KnowledgeDeliver / KnowledgeClassroom をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。 本ドキュメントでは、KnowledgeDeliver の最新バージョン 5.1 と KnowledgeClassroom 1.1 の更新について説明します。 ご不明点がございましたら、弊社サポートセンタまでお問い合わせ願います。

1. ソフトウェアの更新

今回の更新に伴い、教材作成時に ActiveX の更新が必要になります。更新の手順は別紙の「KnowledgeDeliver 5.1 用 ActiveX の更新」をご参照ください。

1.1. Internet Explorer 以外のブラウザ対応

今回の更新に伴い、Internet Explorer 以外のブラウザでコンテンツを作成しようとした場合に機能を利用できない旨の通知を表示させるように対応しました。



2. 新機能追加と仕様変更一覧

下記の機能追加と仕様を変更しました。

- 1. 受講期間が終了したクラスを表示する機能の追加
- 2. 受講開始画面のレイアウト変更と参考資料を添付する機能、学習目標設定機能の追加
- 3. 受講中断機能の追加 [ロール設定の変更が必要]
- 4. テスト単元の解説にテキストコンテンツを指定できる機能の追加
- 5. クラストップ画面の教科一覧表示モードを切り替える設定機能の追加「ロール設定の変更が必要」
- 6. 受講者自身でパスワード変更できる機能の追加 [ロール設定の変更が必要]
- 7. ディスカッション機能にディスカッション投稿情報の更新を通知させる機能の追加
- 8. クラス管理者権限が付与されたユーザに指導状況の確認ができるガジェットの追加 [ロール設定の変更が必要]
- 9. ユーザのパスワードと部門フォルダ名の入力文字数制限の変更
- 10. ユーザ検索機能と一括受講登録機能の検索条件指定項目にキーワード検索、AND 検索、OR 検索を追加
- 11. PowerPoint ファイルや HTML ファイル差し替え機能の追加
- 12. 単元へのコンテンツ割当て画面で教材コンテンツをプレビューさせる機能の追加
- 13. 単元ごとに受講期限を設定する機能の追加[ロール設定の変更が必要]
- 14. 受講者ごとの全教科集計機能と全受講者の成績分布グラフ表示機能の追加
- 15. アンケート集計機能に初回回答、最終回答、全回答を確認できる機能の追加
- 16. AMS メンタリングが実施された受講者を確認できる機能の追加
- 17. クラス管理機能にディスカッションルーム申請件数を確認できるように仕様変更

2.1. ロール設定項目追加

今回の更新で新たに追加された機能をご利用になるには、ロール設定項目で該当機能の設定を「有効」に設定する必要があります。初期設定は「無効」に設定されていますので、ご注意ください。

追加されたロール設力	定項目	機能概要	Knowledge Deliver	Knowledge Classroom
システム設定	全体設定	画面の表示形式やシステムの一括設定	•	•
クラス運用	指導コクピット	指導状況の確認用ガジェット	•	•
受講者ガジェット	環境設定 > パスワード変更	受講者自身でのパスワード変更	•	•
受講者ガジェット	単元別受講期限設定	単元ごとの受講期限設定	•	_

3. 受講者に関する変更内容

今回の更新に伴い、受講者に関する下記項目を機能追加と仕様を変更しました。

- (1) 受講期間が終了したクラスを表示
- (2) 受講開始画面のレイアウト変更と参考資料の添付項目、学習目標の表示項目を追加
- (3) 受講の中断に対応
- (4) テスト単元の解説機能でテキストコンテンツの再生に対応
- (5) クラストップ画面の教科一覧表示
- (6) 受講者自身でのパスワード変更に対応
- (7) ディスカッション投稿情報の更新通知に対応

3.1. 受講期間終了クラスの表示

受講中のクラスと受講期間が終了したクラスを表示させるように仕様を変更しました。

受講者は終了したクラスから学習履歴や質問に対する講師からの回答確認など、受講期間中の学習活動を閲覧することができます。

受講者側

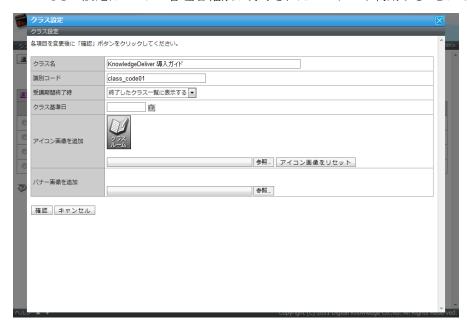
ホーム画面[クラス一覧]ガジェット内に[受講中クラス]タブと[終了したクラス]タブが表示されるようになり、システム管理者が設定したクラスのみ[終了したクラス]タブ内に表示されます。



管理者側

1. 受講期間が終了したクラスを受講者側の[終了したクラス]タブで表示させる場合、「システム設定 ▷ クラス管理」画面の[プロパティ]リンクを選択後に表示される「クラス設定」画面で、[受講期間終了時]項目のプルダウンボックスから[終了したクラス一覧に表示する]を選択して設定を完了してください。

こちらの設定はシステム管理者権限が付与されたユーザのみ利用することができます。



2. クラストップ画面に表示されるガジェットは受講中のクラストップ画面と終了したクラストップ画面でそれぞれ設定することができます。

ガジェットの設定を行いたいクラスの「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ クラストップ画面カスタマイズ」画面で[終了したクラスの表示]列のチェックボックスを有効にすることで表示、無効にすることで非表示に設定されます。

こちらの設定はクラス運用者権限が付与されたユーザのみ利用することができます。また、初期値は「システム設定 ▷ ホーム画面カスタマイズ」画面の[クラス標準設定]タブ内で設定した値が初期値となりますので、ご注意ください。



3.2. 受講開始画面の変更

受講開始画面のレイアウト変更を行いました。

また、単元学習用の参考資料を添付した[参考資料ダウンロード]項目と単元の学習目標を表示させた[学習目標]項目を新た に追加しました。

受講者側

各単元の受講開始画面レイアウトは下記のようになります。

また、新たに追加された[参考資料ダウンロード]項目と[学習目標]項目は[受講開始]ボタンの下に表示されます。

こちらの項目は管理者側で設定されていない場合には表示されませんので、ご注意ください。



[参考資料ダウンロード]項目と[学習目標]項目が設定されて いない場合 プレッジデリ Study.jg 閉じる 🗵 教科名 :運用管理について 章名 : 役割を完全分担した場合 受講期間 :2011/01/01 ~ 2011/06/30 受 講 開 始 実施回 2011/05/02 13:23:43 2011/04/27 18:45:17 00:07:09 1 🖾 2011/04/26 15:02:00 閉じる区

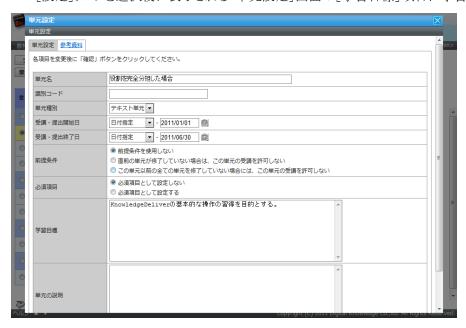
[参考資料ダウンロード]項目と[学習目標]項目が設定されている場合



管理者側

こちらの設定は教科設計者権限が付与されたユーザのみ利用することができます。

1. 受講開始画面に[学習目標]項目を表示させる場合、「教科一覧 ▷ 教科目次」画面の各単元の挿入ボタン、または単元の [設定]リンクを選択後に表示される「単元設定」画面の[学習目標]項目に学習目標を入力して設定を完了してください。



2. 受講開始画面に[参考資料ダウンロード]項目を表示させる場合、「教科一覧 ▷ 教科目次」画面から単元の[設定]リンクを 選択後に表示される「単元設定」画面の[参考資料]タブを選択した画面で設定することができます。 こちらの[参考資料]タブは単元の新規作成時には表示されませんので、ご注意ください。



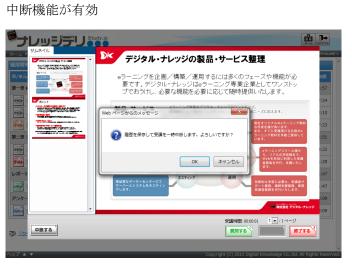
3.3. 受講の中断機能

テキスト単元、及びテスト単元にて、受講途中までの履歴を保存する中断機能を追加しました。

受講者側

1. 受講の中断機能が有効に設定されている場合、受講画面で[中断する]ボタン押下後に表示される通知ダイアログボックス 内のメッセージは中断機能が無効に設定されている場合と異なります。





2. 受講を中断している場合、受講開始画面の[受講開始]ボタンは[再開する]ボタンに変更されます。



- 3. テキスト単元の場合、受講履歴が保存されるのは中断した際に表示しているスライドになります。受講を再開した場合には 中断した際に表示していたスライドから再開されます。スライドの再生時間では保存されませんので、ご注意ください。 また、テキスト単元で中断を行うと学習 1 回実施として受講開始画面の[受講履歴]項目に履歴が残ります。
- 4. テスト単元の場合、受講履歴が保存されるのは中断した際に表示している問題になります。また、テスト種別によって中断した際の履歴保存が異なりますので、ご注意ください。

テスト種別	中断した際の履歴保存
逐次テスト単元 完全理解テスト単元	 ・正誤判定されたテスト問題までの履歴が保存されます。 ・解答を選択した状態で中断後に再開した場合、選択した解答はクリアされています。 ・[採点する]ボタン押下後の正誤判定された状態で中断後に再開した場合、正誤判定されているところから再開されます。
実力テスト単元	 「採点する]ボタンを押下して解答を確定したテスト問題の履歴が保存されます。 解答を選択した状態で中断後に再開した場合、選択した解答は保存されません。 テスト解答確認画面で中断後に再開した場合、[採点する]ボタンを押下して解答を確定したテスト問題の履歴は保持され、1問目が表示された状態で再開されます。

管理者側

受講の中断機能を有効にする場合、「システム設定 D 全体設定」画面の[テキスト単元の中断/再開]項目、及び[テスト単元の中断/再開]項目のプルダウンボックスから[許可する]を選択して設定を完了してください。

こちらの設定はシステム管理者権限が付与されたユーザのみ利用することができます。



3.4. テスト単元の解説機能

テスト単元の解説にて、テキストコンテンツを割当てることができるように仕様を変更しました。

受講者側

逐次テスト単元で問題解答後、及び「単元トップ ▷ テスト履歴」画面の[解説]リンク選択後にテスト問題に解説として割当てられているテキストコンテンツが再生されます。

管理者側

テスト問題の解説にテキストコンテンツを割当てる場合、「教科一覧 ▷ 教科目次」画面からテキストコンテンツを割当てたいテスト単元名のリンクを選択後に表示される「コンテンツ割当て」画面で設定することができます。

コンテンツ割当て領域にて、テキストコンテンツを解説として割当てたいテスト問題の[(割当て)]リンクを選択し、テスト問題の列が黄色に変更されたらコンテンツ選択領域からテキストコンテンツを選択してください。



3.5. クラストップ画面の表示形式

クラストップ画面[教科一覧]ガジェット内に教科の目次画面を表示させる機能を追加しました。

受講者側

教科クラスや通常クラス内に登録されている教科が 1 つの場合、クラストップ画面[教科一覧]ガジェット内に教科の目次画面を表示させることができるようになりました。



管理者側

クラストップ画面[教科一覧]ガジェット内に教科の目次画面を表示させる場合、「システム設定 ▷ 全体設定」画面の[教科一覧表示モード]項目のプルダウンボックスから[教科クラスの場合のみ目次を表示する]、または[教科クラスまたは教科が1つの通常クラスのみ目次を表示する]を選択して設定を完了してください。

こちらの設定はシステム管理者権限が付与されたユーザのみ利用することができます。



3.6. パスワード変更機能

ログインしているユーザ自身で自分のログインパスワードを新しく変更する機能を追加しました。

受講者側

ホーム画面[環境設定]ガジェット内の[パスワード変更]リンクを選択後に表示される「パスワード変更」画面から現在のログインパスワードと新しいパスワードを設定することで、次回のログイン時にユーザ自身が設定した新しいパスワードでログインすることができます。



管理者側

ホーム画面[環境設定]ガジェット内に[パスワード変更]リンクを表示させる場合、「システム設定 D ロールテンプレート一覧」画面から[パスワード変更]リンクを表示させたい「ロール設定」画面を表示させ、[受講者ガジェット]項目の[ホームガジェット]一覧から[環境設定 > パスワード変更]を有効に設定してください。

こちらの設定はシステム管理者権限が付与されたユーザのみ利用することができます。



3.7. ディスカッションのウォッチ機能

ログインしている受講者が指定したディスカッションルームの更新情報を通知するウォッチ機能を追加しました。

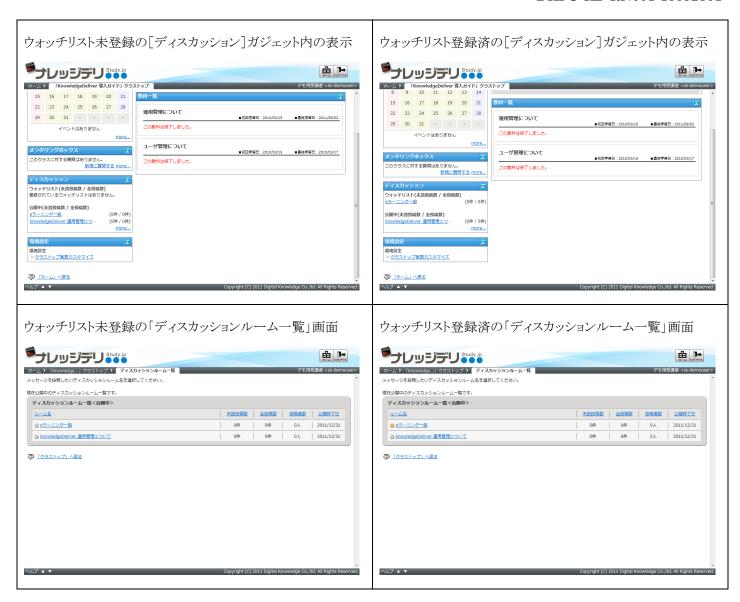
ウォッチリストの登録

指定したディスカッションルームをウォッチリストに登録することで、一覧表示の上位に表示されるようになります。

受講者側

指定したディスカッションルームを一覧表示の上位に表示させたい場合、「ホーム ▷ クラストップ ▷ ディスカッションの表示」画面、または「ホーム ▷ クラストップ ▷ ディスカッションルーム一覧 ▷ ディスカッションの表示」画面の[☆ウォッチリストに追加]リテキストを選択してください。ウォッチリストに登録されると[★ウォッチリストに解除]表記に変更されます。





ディスカッション投稿のメール通知機能

ディスカッションルーム内でディスカッションの新規投稿があった場合、ウォッチリストに登録している受講者のメールアドレス宛 てにディスカッション発言時の通知メールが配信されます。

ユーザ情報のメールアドレスが設定されていない受講者にはメールの配信がされませんので、ご注意ください。

管理者側

ウォッチリストに登録されたディスカッションルーム内でディスカッションの新規投稿があった場合、ウォッチリストに登録している 受講者のメールアドレス宛てにディスカッション発言時の通知メールを配信する場合、「システム設定 D メールテンプレートー 覧」画面の[ユーザメール]タブから[ディスカッション発言時]項目の[設定]リンクを選択した「メールテンプレート設定」画面で [状態]項目のプルダウンボックスから[有効]を選択して設定を完了してください。

こちらの設定はシステム管理者権限が付与されたユーザのみ利用することができます。



4. システム管理者に関する変更内容

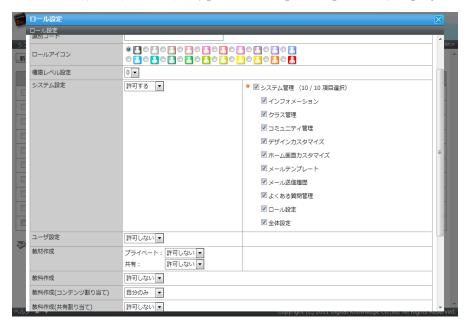
今回の更新に伴い、受講者に関する下記項目を機能追加と仕様を変更しました。

- (1) ロールの設定項目を追加
- (2) 受講期限が終了したクラスの表示設定
- (3) 受講の中断設定
- (4) クラストップ画面の教科一覧表示の設定
- (5) 受講者自身でのパスワード変更設定
- (6) クラス管理者のホーム画面に受講者の指導状況が確認できるガジェットの表示設定
- (7) ディスカッション投稿情報のメール配信設定

4.1. ロール設定項目追加

「システム設定 ▷ ロールテンプレート一覧」画面から[新規作成]ボタン、または[プロパティ]リンクを選択後に表示される「ロール設定」画面に新たな設定項目を追加しました。

1. 受講の中断機能とクラストップ画面表示形式切り替え機能の設定項目 こちらの機能を利用する場合、[システム設定]項目の[システム管理]一覧から[全体設定]を有効に設定してください。



2. 単元別受講期限設定機能の設定項目

こちらの機能を利用する場合、[クラス運用]項目の[クラス管理]一覧から[単元別受講期限設定]を有効に設定してください。



3. パスワード変更機能の設定項目

こちらの機能を利用する場合、[受講者ガジェット]項目の[ホームガジェット]一覧から[環境設定 > パスワード変更]を有効に設定してください。



4. 指導コックピット機能の設定項目

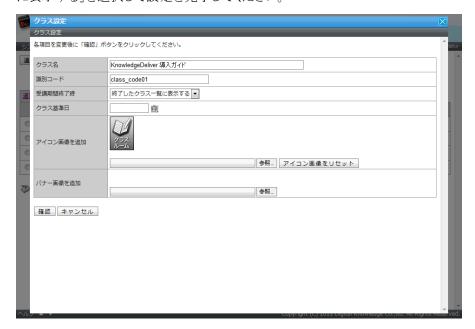
こちらの機能を利用する場合、[受講者ガジェット]項目の[ホームガジェット]一覧から[指導コックピット]を有効に設定してください。



4.2. 受講期間終了クラスの表示

クラスごとに受講期間が終了してもホーム画面上に表示させる機能を追加しました。

受講期間が終了したクラスを受講者側の[終了したクラス]タブで表示させる場合、「システム設定 ▷ クラス管理」画面の[プロパティ]リンクを選択後に表示される「クラス設定」画面で、[受講期間終了時]項目のプルダウンボックスから[終了したクラス一覧に表示する]を選択して設定を完了してください。



4.3. 受講の中断機能 [ロール設定の変更が必要]

テキスト単元、及びテスト単元にて、受講途中までの履歴を保存する中断機能を追加しました。

受講の中断機能を有効にする場合、「システム設定 D 全体設定」画面の[テキスト単元の中断/再開]項目、及び[テスト単元の中断/再開]項目のプルダウンボックスから[許可する]を選択して設定を完了してください。



4.4. クラストップ画面の表示形式 [ロール設定の変更が必要]

クラストップ画面[教科一覧]ガジェット内に教科の目次画面を表示させる機能を追加しました。

クラストップ画面[教科一覧]ガジェット内に教科の目次画面を表示させる場合、「システム設定 ▷ 全体設定」画面の[教科一覧表示モード]項目のプルダウンボックスから[教科クラスの場合のみ目次を表示する]、または[教科クラスまたは教科が 1 つの通常クラスのみ目次を表示する]を選択して設定を完了してください。



4.5. 指導コックピット機能 [ロール設定の変更が必要]

クラス管理者権限が付与されたユーザのホーム画面上に受講者の指導状況が確認できるガジェットを追加しました。

クラス管理者側

ホーム画面上に[指導コックピット]ガジェットが表示されるようになり、受講者への指導状況が未対応のクラス名と項目名、未対応件数が表示されるようになりました。

こちらのガジェットは受講者に対して未対応の指導項目がある場合のみ表示されますので、ご注意ください。



4.6. ディスカッション投稿のメール通知機能

ディスカッションルーム内でディスカッションの新規投稿があった場合、ウォッチリストに登録している受講者のメールアドレス宛 てにディスカッション発言時の通知メールが配信されます。

ウォッチリストに登録されたディスカッションルーム内でディスカッションの新規投稿があった場合、ウォッチリストに登録している 受講者のメールアドレス宛てにディスカッション発言時の通知メールを配信する場合、「システム設定 D メールテンプレートー 覧」画面の[ユーザメール]タブから[ディスカッション発言時]項目の[設定]リンクを選択した「メールテンプレート設定」画面で [状態]項目のプルダウンボックスから[有効]を選択して設定を完了してください。

ユーザ情報のメールアドレスが設定されていない受講者にはメールの配信がされませんので、ご注意ください。



5. ユーザ管理者に関する変更内容

今回の更新に伴い、受講者に関する下記項目を機能追加と仕様を変更しました。

- (1) パスワードと部門フォルダ名の入力文字数制限変更
- (2) 検索機能の検索条件指定項目にキーワード検索、AND 検索、OR 検索を追加
- (3) 受講者ごとの全教科集計機能の追加

5.1. 入力文字制限の変更

「部門管理 ▷ ユーザ管理」画面から[新規ユーザ]ボタン押下、またはユーザの[プロパティ]リンクを選択後に表示される「ユーザ情報」画面の[パスワード]項目と、[部門のプロパティ]ボタン押下、または[新規部門]ボタン、部門フォルダの[プロパティ]リンクを選択後に表示される「部門設定」画面の[部門名]項目にて、文字数の入力制限を変更しました。

画面名	変更前の文字数	変更後の文字数
ユーザ情報画面[パスワード]項目	4 文字以上 10 文字以内の半角英数字	4 文字以上 30 文字以内の半角英数字
部門設定画面[部門名]	1 文字以上 30 文字以内	1 文字以上 50 文字以内

5.2. 検索条件の追加

「部門管理 ▷ ユーザ管理 ▷ ユーザ検索」画面と「部門管理 ▷ 一括受講登録」画面にて、検索機能の検索条件指定項目に [検索キー]項目を追加しました。

こちらはユーザ情報の検索キーA、検索キーB、検索キーCが検索対象となっており、複数のキーワードを組み合わせて検索を行いたい場合にはキーワード検索、アンド検索、オア検索の検索方法を利用して検索を行うことができます。



検索方法	概要
同一キー内 キーワード検索	一つのテキストボックスにキーワードを一つ入力して検索
同一キー内 アンド検索	一つのテキストボックスに複数入力されているすべてのキーワードが含まれているユーザの 検索 キーワードを複数入力する場合には単語と単語の間に「半角スペース」か「全角スペース」を 入力してください
同一キー内 オア検索	一つのテキストボックスに複数入力されているいずれかのキーワードが含まれているユーザ の検索 キーワードを複数入力する場合には単語と単語の間に「半角スペース」か「全角スペース」を 入力してください
キー間 アンド検索	各テキストボックスに入力されているすべてのキーワードが含まれているユーザの検索
キー間 オア検索	各テキストボックスに入力されているいずれかのキーワードが含まれているユーザの検索

5.3. 全教科集計機能

「部門管理 ▷ 受講者別受講状況」画面にて、複数の教科が設定されている通常クラスの受講状況を表示させた場合、受講者 ごとに通常クラス内全教科の集計値を表示させるように仕様を変更しました。

全教科集計値の行に表示されている各列の値は下記の通りです。

列	值
「教科」列	「(ユーザの全教科集計)」と表記
「進捗率」列	全教科の平均進捗率
「最終得点」列	全教科の合計得点
「最高得点」列	全教科内の最高得点



6. コンテンツ作成者に関する変更内容

今回の更新に伴い、受講者に関する下記項目を機能追加と仕様を変更しました。

(1) PowerPoint ファイルや HTML ファイル差し替え機能の追加

6.1. ファイル差し替え機能の追加

作成した PowerPoint 型テキストコンテンツ、フォルダアップロード型テキストコンテンツ、PowerPoint 型テスト問題コンテンツにて、ファイルの差し替えを行えるようになりました。

PowerPoint ファイルやメディアファイル、HTML ファイルの差し替えを行う場合、「コンテンツを作る」画面から PowerPoint 型 テキストコンテンツ、フォルダアップロード型テキストコンテンツ、PowerPoint 型テスト問題コンテンツの[プロパティ]リンクにマウスオーバーさせ、▼をクリックしてプロパティ一覧から[更新]リンクを選択してください。



7. 教科設計者に関する変更内容

今回の更新に伴い、受講者に関する下記項目を機能追加と仕様を変更しました。

- (1) 参考資料の添付機能と学習目的の表示機能追加
- (2) 教材コンテンツをプレビューさせる機能の追加
- (3) テスト単元の解説にテキストコンテンツを割当てる機能の追加

7.1. 学習目的表示と参考資料添付

各単元の受講開始画面に学習目標を表示する機能と単元学習用の参考資料を添付する機能とを追加しました。

1. 単元の受講開始画面に[学習目標]項目を表示させる場合、「教科一覧 ▷ 教科目次」画面の各単元の挿入ボタン、または単元の[設定]リンクを選択後に表示される「単元設定」画面の[学習目標]項目に学習目標を入力して設定を完了してください。

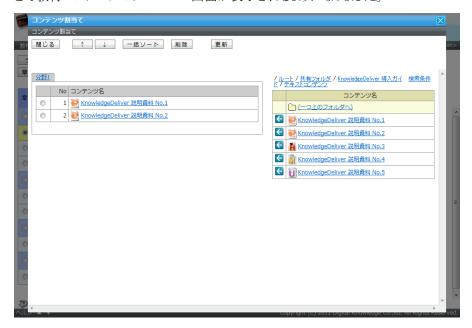


2. 受講開始画面に[参考資料ダウンロード]項目を表示させる場合、「教科一覧 ▷ 教科目次」画面から単元の[設定]リンクを 選択後に表示される「単元設定」画面の[参考資料]タブを選択した画面で設定することができます。 こちらの「参考資料]タブは単元の新規作成時には表示されませんので、ご注意ください。



7.2. プレビュー機能の追加

「教科一覧 Þ 教科目次」画面から単元名のリンクを選択後に表示される「コンテンツ割当て」画面にて、コンテンツ割当て領域とコンテンツ選択領域に表示されている教材コンテンツ名がリンク形式で表示されるようになり、コンテンツ名のリンクを選択することで教材コンテンツのプレビュー画面が表示されるようになりました。



7.3. テスト単元の解説機能

テスト問題の解説にテキストコンテンツを割当てる場合、「教科一覧 ▷ 教科目次」画面からテキストコンテンツを割当てたいテスト単元名のリンクを選択後に表示される「コンテンツ割当て」画面で設定することができます。

コンテンツ割当て領域にて、テキストコンテンツを解説として割当てたいテスト問題の[(割当て)]リンクを選択し、テスト問題の列が黄色に変更されたらコンテンツ選択領域からテキストコンテンツを選択してください。



8. クラス運用者に関する変更内容

今回の更新に伴い、受講者に関する下記項目を機能追加と仕様を変更しました。

- (1) ホーム画面に受講者の指導状況が確認できるガジェットの追加
- (2) 教科内の単元ごとに受講期限を設定できる機能の追加
- (3) 受講者ごとの全教科集計機能と全受講者の成績分布グラフを表示させる機能の追加
- (4) アンケート集計機能に初回回答、最終回答、全回答確認機能の追加
- (5) AMS メンタリングが実施された受講者を確認する機能の追加
- (6) ディスカッションルーム申請件数を確認できるように仕様を変更

8.1. 指導コックピット機能 [ロール設定の変更が必要]

ホーム画面上に受講者の指導状況を確認できる[指導コックピット]ガジェットが表示されるようになりました。

[指導コックピット]ガジェット内には受講者への指導状況が未対応のクラス名と項目名、未対応件数が表示され、[クラス名]リンクを選択することで「クラス管理 ▷ タスク選択」画面へ遷移し、[項目名]リンクを選択することで各項目の指導画面へ遷移します。

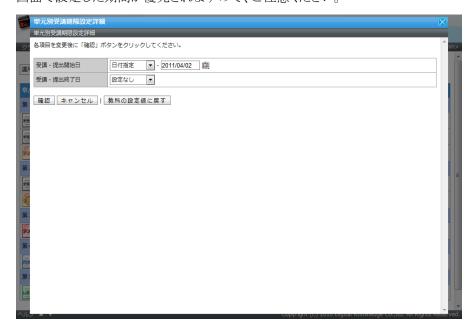


[指導コックピット]ガジェット内に 表示される項目	遷移先
質問	「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ メンタリングボックス管理」画面
レポート	「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ レポート単元選択」画面
プレゼン	「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ ディスカッションルーム管理」画面
ディスカッションルーム申請	「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ プレゼンエリア選択」画面

8.2. 単元別受講期限設定機能 [ロール設定の変更が必要]

教科内の単元ごとに受講期限を設定する機能を追加しました。

単元に受講期限を設定する場合、「クラス管理 > タスク選択 > 単元別受講期限設定」画面から単元の単元名リンク選択後に表示される「単元別受講期限設定詳細」画面で、[受講・提出開始日]項目と[受講・提出終了日]項目のプルダウンボックスから [日付指定]、または[クラス基準日][開始予定日][終了予定日]を選択して日付や数値を入力して設定を完了してください。 単元別受講期限の設定は教科設計者が「教科一覧 > 教科目次」画面で各単元の挿入ボタン、または単元の[設定]リンクを選択後に表示される「単元設定」画面の[受講・提出開始日]項目、[受講・提出終了日]項目でも設定することができますが、こちらの「クラス管理 > タスク選択 > 単元別受講期限設定」画面の単元名リンク選択後に表示される「単元別受講期限設定詳細」 画面で設定した期間が優先されますので、ご注意ください。



8.3. 全教科集計機能と成績分布グラフ機能

通常クラス内に複数の教科が登録されている場合の集計機能の強化と成績分布グラフ表示機能を追加しました。

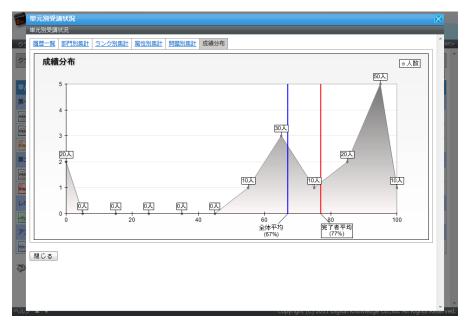
1. 「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ 受講者別受講状況」画面にて、複数の教科が設定されている通常クラスの受講状況を表示させた場合、受講者ごとに通常クラス内全教科の集計値を表示させるように仕様を変更しました。

全教科集計値の行に表示されている各列の値は下記の通りです。

列	值
「教科」列	「(ユーザの全教科集計)」と表記
「進捗率」列	全教科の平均進捗率
「最終得点」列	全教科の合計得点
「最高得点」列	全教科内の最高得点



- 2. 「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ 教科別受講状況」画面から各単元の単元名リンク選択後に表示される「単元別受講状況」画面にて、「成績分布」タブを追加しました。
 - こちらから単元ごとに全受講者の成績分布をグラフで表示させることができます。



8.4. アンケート集計機能

「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ アンケート集計」画面から単元名リンク選択後に表示される「回答一覧」画面にて、[全て]タブ、 [初回]タブ、[最終]タブを追加しました。

各タブに表示されるアンケート集計結果は下記のようになります。

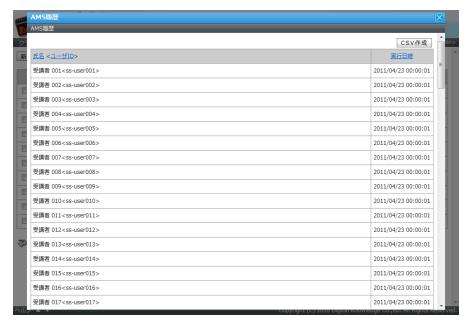
タブ	集計値
[全て]タブ	アンケート単元を複数回受講している場合、受講者の全回答数(延べ数)を集計
[初回]タブ	アンケート単元を複数回受講している場合、受講者ごとの 1 回目に回答した結果を集計
[最終]タブ	アンケート単元を複数回受講している場合、受講者ごとの最後に回答した述べ数を集計



8.5. AMS メンタリング状況確認

「クラス管理 ▷ タスク選択 ▷ AMS 一覧」画面に履歴列を追加し、[履歴]リンクを選択後に表示される「AMS 履歴」画面を追加しました。

こちらからメンタリングが実施された受講者の一覧を確認することができます。



8.6. ディスカッションルームの申請件数確認

「クラス管理」画面から[通常クラス一覧]タブ、または[教科クラス一覧]タブ選択後の一覧表示に受講者からのディスカッションルーム申請件数を表示させる列を追加しました。



9. 不具合対応

下記の不具合を修正しました。

(1) クラス運用者を削除した場合の履歴

9.1. クラス運用者の削除

受講者からの質問に対して回答を行ったクラス運用者を削除してしまうと、クラス運用者の回答が削除されてしまう不具合を修正しました。

以上